

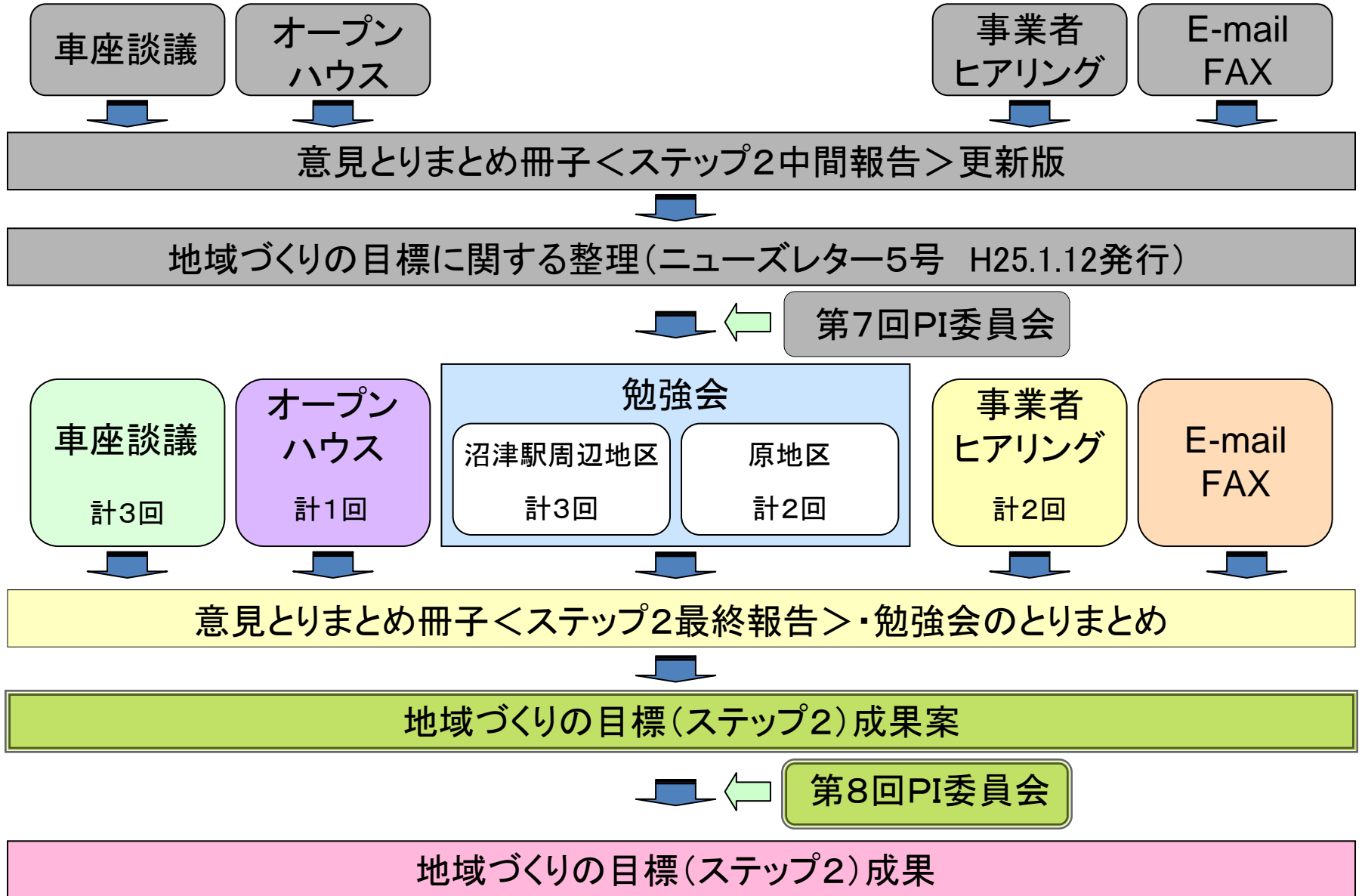
沼津高架P Iプロジェクト



地域づくりの目標について

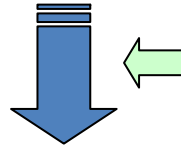
【第8回P I委員会】

ステップ2 目標設定 これまでのながれ



ステップ2目標設定 今後のながれ

地域づくりの目標(ステップ2)成果案



第8回PI委員会

地域づくりの目標(ステップ2)成果案
(PI委員会意見反映版)

勉強会メンバー、車座談議
参加団体等への意見聴取

2週間程度

HP等による意見の募集

地域づくりの目標(ステップ2)成果

ステップ2におけるP I 委員会の評価視点

<p>実施計画での評価の視点 (ステップ2での評価の視点)</p>	<p>ステップ2の進捗状況 (自己評価+委員会の指摘と対応)</p>
<p>1 多様な利害や関心を調整して互恵的な解決を模索しているか (多様な利害関心を把握し、それらが対立構造にならないようにとりまとめられているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寄せられた意見を賛否などの対立的意見としてではなく、市民のニーズとして整理し、対立構造とならないように整理し、<u>成果案としてとりまとめ</u>ている。(広報紙4号、意見集、<u>ステップ2成果案</u>)
<p>2 どのステップの検討をしているか明確にしながら進めているか (ステップ2の検討段階であることが明示され、誤解がないようにするための努力がなされているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙、オープンハウス、車座談議等P I活動時はステップ2の検討段階であることを常に掲示している。(広報紙2号～5号)
<p>3 議論が混乱しないよう、各ステップの趣旨に応じた検討を行っているか (ステップ2での検討趣旨が明示され、それが理解されるための努力がなされているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 意見まとめでは、ステップ2に関するニーズを中心に整理している。(意見まとめ冊子、広報紙4号) 車座談議や勉強会では、議論が目標から方法論に傾きがちであったが、ファシリテーターの進行のもとで目標に集中して議論することができている。(車座談議(10回)、勉強会(<u>沼津駅周辺地区3回,原地区2回</u>))
<p>4 多様な利害や関心を踏まえた上で、目標や代替案、評価項目を設定しているか (目標は、単なる立場や要望などでなく、その理由となっているニーズ(利害・関心)を踏まえたうえで適切に設定されたか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 賛否や要望などの意見については、その理由となっているニーズ(利害関心)を読み解き、目標として整理したものをベースに議論し、<u>成果案としてとりまとめ</u>ている。(広報紙5号、勉強会、<u>ステップ2成果案</u>)

ステップ2におけるP I 委員会の評価視点

実施計画での評価の視点 (ステップ2での評価の視点)	ステップ2の進捗状況 (自己評価+委員会の指摘と対応)
<p>5 市民や関係者との多重多層のコミュニケーションを行っているか (どのようなステークホルダーが存在し、それらに対し多重多層のコミュニケーションが行われているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙を通じた市民への情報提供や意見募集、<u>駅前商業施設や地区センター、学校祭などにおける</u>オープンハウスの開催のほか、<u>女性団体、特殊学校など</u>多くの団体を対象とした車座談議や、各団体の推薦者で構成する勉強会の開催、事業者、へのヒアリングなど多重多層のコミュニケーションに努めている。 ※<u>今後も女性や若年層などを対象にした車座談議やヒアリング等を継続的に続け、利害関心の幅に偏りが無い(把握漏れがない)よう努めていく。</u>
<p>6 積極的かつ適切に情報を提供しているか、十分に意見を聴き、論点を把握しているか (情報提供のため努力が十分になされているか、また、意見の把握では論点を把握する努力がなされているか? 提供した情報に偏りは無いか、適切な情報が提供されたか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙は全市域対象に新聞折込配布、ホームページの充実、P I 委員会のインターネット中継、開催団体の意向による車座談議の公開、勉強会の公開など情報提供に努めている。 ・ 意見は利害関心を読み解きながら整理し、適切な情報の提供にも努めている。 ※<u>勉強会の開催など積極的にP I 情報の提供に努めていく</u>
<p>7 PI委員会の助言を踏まえて、適切にPIを実施しているか (P I 委員会の助言に対して、適切な対応がなされているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンハウスの服装、車座談議の記録方法、事業者ヒアリング対象、<u>関係者への資料の確認作業、客観的なデータ提供</u>など助言を踏まえ対応している。 ※<u>現地視察会の開催を企画中</u>
<p>8 その他 (勉強会の運営において、意図的な議論の打ち切りや、遅延行為はなかったかなど、適切な議論や時間管理がなされているか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強会の立ち上げが遅れ、当初の予定よりステップ2が大幅に延びていることから、勉強会での議論の効率を高めてスピードアップしていく。